新月灯花新聞

第六号
発行日：2013年4月1日
不定期発行
責任編集：新月灯花

浦沢直樹氏 登場！ これは、「しんげんじつの書」なのか!?

「とにかく愕然としたのは、この前の選挙で原発が最大の争点にならなかったことと、この期に及んでまさかの投票率の低さ。これ以上テキトーな大人にテキトーなことをさせないために、大人になったら選挙にいかなくちゃね。選挙に行かないやつ、君はなに人のつもりだ。」（浦沢直樹）

浦沢直樹
漫画家。代表作「YAWARA!」「20世紀少年」など。東京都府中市出身。※新月灯花の田中（G）と山岸（D）は小中学校が浦沢さんと一緒なのが発覚！やたらジモティな話で盛り上がっていました。

今回は、なんと、『20世紀少年』の作者、浦沢直樹さんのコメントです！そして、原発問題に対して凄く根本的でリアルなコメントをくれたんです。

そうなんですよね。民主主義ってのは、選挙に参加（投票）して意志をハッキリさせることが大事だと思うんですよ。

原発は、政府中心に進められてきたんだから、その政府を決められる私達が選挙を通して『NO！』を示さないと始まらないと思うんですよ。

巨悪にギター一本で立ち向かったケンジのようにカッコイい大人になりたいぜ！

新月灯花は浦沢マンガの大ファン！

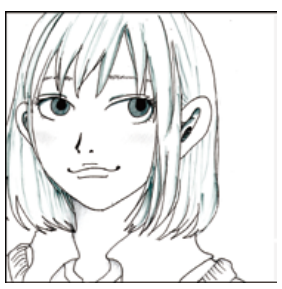
浦沢さんと知り合ったのはライブハウスなんです。浦沢さんはバンドをやってるんですよ！カッコイいんですよ！打ち上げで、ボブ・ディランの話で盛り上がったのがきっかけで仲良くなりました。

実は、メンバー全員、浦沢さんの漫画が大好きなんですよ。「MONSTER」「20世紀少年」は特に熟読していました。

そして今は、なんといっても連載中の「BILLYBAT」。これが凄い！なにしろ史実に基づくリアリティが半端ない。

私の中で、どこか漠然としていた〝巨悪〟のベールが剥がされ、ついに核心に迫るのか！？と、ワクワクです。

見えぬ死へと向き合わされている キョウカちゃん（いわき市在住 16歳）



■前回のコメント■
『私は検査で体内から放射線反応が出ました。他県のライブハウスに行ったときに〝福島の女か…近寄んな〟と言われたこともあります。
けれど、私も前に進みたいと思いバンドを続けています。こんな事があったからこそ、音楽の大切さを知れました。』

キョウカちゃんとの出会いは、いわきのライブハウス。一面に顔がコラージュされた、へんてこなカバンを背負った女子高生がいた。「へんてこだなっ！」と思いながら話しかけてみると、やはりへんてこだった。

キョウカちゃんは、バンドをやっていて、弾き語りの音源を作りたいとのことで、福島に新月灯花愛用の録音機材を持って行った。

張り切ってスタジオに入ると、キョウカちゃんの曲は、不思議で素敵な響きのコード（へんてコード）を多用したとても面白い曲だった。録音が終わるとすぐにセッションした。完成まではいかなかったけど、かっこよくなりそうだ！

その後、ファミレスにてミーティング。新月灯花＋キョウカちゃんで『暗夜光路（キョウカ命名）』なるバンドを結成。ゆくゆくはライブをやる気だ！

そんなへんてこキョウカちゃんにもらった新しいコメントは、またしても衝撃的だった。

※イラスト 山崎優子

『一番悲しかったのは、風評被害や他県の方からの偏見に言い返せないことでした。

原発事故が完全に終息し、大熊や双葉の人々の「帰りたい」という願いが叶わなければ、「安全だ」とは言えないという認識が我々にも有るのです。

もし私が東京都民であったら、風評に左右されたかもしれません。偏見を持ったかもしれません。そう考えると、いくら偏見を持たれ差別されても何も言えなくなってしまうのです。

自然界にはもともと放射性物質があり飛行機に乗った後などにも体内から検知されるケースがあるそうです。

私の体内から検出された放射性物質は、セシウムなどの半減期が長いものではないという説明を受けました。

しかし、私は水素爆発後の雨に打たれているので、4月にある甲状腺検査が心配です。すでに甲状腺に異常が見つかっている方も居ます。

私は提示された情報を鵜呑みにするしかできません。この先検査を繰り返すことで見えぬ死へと向き合わされているように思えます。』

メールを見た私は、池袋からの最終電車の中、人目もはばからず涙してしまった。

ついに小高高校でのライブ実現！

前回紹介した、福島県の“高校生平和大使”の高野桜ちゃんに会いに南相馬市の小高工業高校に行った時、「今度、小高高校でライブやってくださいよ」って言ってくれたんですよ！で、それが実現しました！

ライブは、仮設教室に路上用の機材を持ち込んでのアコースティック・ライブ。

電気科の一年生から三年生までの約70人（工業高校なので、ほとんどが男子で女子は4人でした）が集まって大いに騒ぎました！

そして、私達の『打ち砕いて！』という曲をライブ・レコーディングしたんですよ。

みんなノリノリですごくいいテイクが録れました！

そして、卒業式にCDにして渡すことに成功。

それ以来、小高工業高校の子たちとラインでつながっていろんな意見が聞けるようになりました。かなりリアルで厳しい意見もあります。そのうち、この新聞にも載せたいと思ってます。

小高工業高校のみんな！また、ライブしに行きたいよ～！こういう機会を作ってくれた井戸川先生、ありがとう！

新月灯花のマンスリー福島ライブ

7月15日 いわきSONIC 0246（35）1199
8月1日 いわきSONIC
8月2日 郡山#9 024（934）1980
8月19日 いわきSONIC

ノリノリな小高工業高校のみんな！

桜ちゃん、このあいだは会えなかったけど、また話そうねー！

《新月灯花》
山崎優子（B）・田中美知子（G）・中野裕子（G）・山岸佑季子（D）